

- ・創造する生徒
- ・心豊かな生徒
- ・鍛える生徒

## 「千羽鶴」に願いを込めて

校長 佐藤 和 男

11月は、さいたま市新人体育大会、埼玉県新人体育大会（陸上競技、女子テニス個人、男子剣道個人、女子卓球ダブルス、相撲個人）、さいたま市駅伝競走大会、埼玉県駅伝競走大会（女子）、6組のさいたま市合同スポーツ大会などで西中の子どもたちが活躍してくれました。11月11日（金）に行われた6組の合同スポーツ大会（ビーチボールバレー）では、熱戦を繰り広げ西中Fチームが参加39チーム中、第4位となりました。また、11月25日（金）に行われた持久走の部では、女子3000mに参加した3年生の生徒が第1位となり、他の生徒も全員が素晴らしい頑張りを見せてくれました。さらに、埼玉県新人体育大会では、相撲の個人戦無差別級で1年生の生徒が優勝し、学校総合体育大会に続き、素晴らしい結果を残してくれました。さらに、文化部では、吹奏楽部がアンサンブルコンテストへ参加し、地域の文化祭で演奏する等、日頃の練習の成果を披露してくれました。今後の西中生の活躍に大いに期待します。

11月22日（火）には、今年度、さいたま市教育委員会と埼玉県進路指導研究会から委嘱を受けた「進路指導・キャリア教育」の研究発表会を行いました。当日は、さいたま市教育委員会の先生方、市内の小中学校の教職員、教員を目指す大学生、そして保護者や地域の皆様約80名にご来校いただき、本校の取組を参観していただきました。1年1組、2年5組、3年4組、6組（1、2年生）で授業を公開し、その後全体会、分科会で本校の取組や授業について研究協議を行いました。教育委員会や他校の先生方からは、公開授業を行ったすべての子どもたちが、とても和やかな雰囲気の中で授業に真剣に取り組み、活発な話し合い活動を行っていることに対し、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、当日はPTA本部役員の皆様に受付等でお手伝いをいただきました。ご協力、ありがとうございます。

さて、11月にはもう一つ大きなことがありました。西中生徒会本部が3年生から2年生にバトンタッチしました。旧生徒会長から新生徒会長へ生徒会長の襷が渡され、新生徒会長からは西中をさらによい学校にしてゆくための決意表明が力強く行われました。新生徒会本部の皆さん、そして、新しい委員会の委員長さんの活躍を大いに期待しています。頑張ってください。

交代した旧生徒会本部のメンバーが最後に取組んでくれたのが、いじめ撲滅のための全校生徒による千羽鶴の作成でした。赤・黄・青・緑・紫の鮮やかな千羽鶴が現在、生徒昇降口に飾られています。元々、千羽鶴は病氣平癒やささまざまな願掛けのため、また平和のシンボルとして作ることが多く、日本では古くから「鶴は縁起の良い鳥」といわれてきました。「鶴は千年、亀は万年」といわれるように長寿の象徴とされ、折り鶴を作るたびに寿命が延びると考えられており、江戸時代に庶民の間で折り鶴を作ることがはまったそうです。その折り鶴を千羽作って糸に通してまとめたものが「千羽鶴（せんばづる）」です。なぜ、千羽なのか？という疑問に関しては、「鶴は千年といわれているから」や「千＝数が多い＝縁起が良いと考えられているから」など言われていますが、はっきりとした答えはないようです。いずれにしても、大宮西中学校からいじめが無くなるように、子どもたちの願いがこめられた千羽鶴です。保護者会等でご来校の折にはぜひご覧になってください。今後も、この子どもたちの願いに沿って、保護者や地域の皆様と共に、安心・安全な学校づくりに努力を重ねてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



### 集金のお知らせ

12月の集金は12月12日（月）です。全学年1・2月分の給食費となります。金曜日までに郵便局の口座に引き落とし手数料の10円を含めた、9,610円をご用意下さい。

安全点検の結果、異常はありませんでした。